

千葉県アルコール健康障害対策推進計画策定について

アルコール健康障害に関する将来にわたる発生を予防し、相談・治療・回復に至る切れ目のない支援体制を整備する目的で、平成30年度末までに、千葉県アルコール健康障害対策推進計画を策定する。

1 概 要

平成26年6月1日に「アルコール健康障害対策基本法」が施行され、都道府県における計画策定が努力義務とされている。

厚生労働省は、平成32年度末までとする「アルコール健康障害対策推進基本計画」を策定しており、平成29年度末までに全国27道府県で「都道府県アルコール健康障害対策推進計画」を整備している。

そのため、本県においても「千葉県アルコール健康障害対策推進計画策定協議会」を設置し、平成30年度末までに計画策定を行うこととする。

2 計画期間

平成32年度末までとする。

3 重点課題

国の基本計画に即し以下を重点課題とし、計画策定を行う。

- (1) 飲酒に伴うリスクに関する知識の普及を徹底し、アルコール健康障害の発生を予防する。
- (2) アルコール健康障害に関する予防及び相談から治療、回復支援までの切れ目のない支援体制の整備を行う。

4 数値目標

健康日本21（第二次）で定めているものを国の基本計画で採用しており、本県でも以下を目標とする。

- (1) 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合（男性 19.8%、女性 26.2%）を減少させる数値目標を定める。
〈参考〉国目標値：男性 13.0%、女性 6.4%
健康ちば21（第2次）：男性 18.6%、女性 20.7%
(平成34年度末まで)
- (2) 未成年及び妊産婦の飲酒を0にする。

5 千葉県アルコール健康障害対策推進計画策定協議会について

- (1) 委員について
別添名簿のとおり
- (2) 協議会開催について
協議会を4回開催し、計画を策定する。